

# 事業計画策定後の取組について

# 追浜交通結節点整備事業における取組み

○事業計画の策定以降、本事業を深度化するため、推進会議の実施や市場調査、連節バスにおける実走実験等の事業推進に向けた取組を行いました。

## 推進会議の実施

令和6年度には、事業計画実施に向けた課題への対応をすべく、事業計画を改定し、追浜駅交通結節点整備事業を着実に推進するため、追浜駅交通結節点事業計画推進会議を設置

〔第1回〕

日時：令和6年8月6日（火）  
概要：事業計画改定の必要性  
社会情勢の変化を踏まえたターミナル形状変更方針  
周辺開発を踏まえたデッキ整備方針  
道路上空の立体的活用に向けた整備方針

〔第2回〕

日時：令和6年12月23日（月）  
概要：ターミナルにおいて実施すべき安全対策  
デッキ整備範囲及びデッキ基本高さの設定  
整備すべき都市機能

〔第3回〕

日時：令和7年4月23日（水）  
概要：交通ターミナル及び上部空間の整備範囲・整備事業手法等  
事業計画改定(案)



推進会議の様子

## 市場調査の実施

令和6年度には、追浜駅交通結節点整備事業（バスタ追浜）における民間活力の導入に向けた市場調査（参画意向の把握）を実施

実施期間：令和7年1月24日（金）  
～3月21日（金）

対象者：事業への参画に関心のある民間企業、団体等の法人

手法：WEBアンケートへの回答

内容：追浜駅交通結節点の整備に関する民間事業者の参画意欲、駅前空間への導入機能、事業スキーム等に関する意見を調査

### ■具体的な調査項目

- ① 追浜駅交通結節点の整備に関する民間事業者の参画意欲について
- ② 駅前空間への導入機能について
- ③ 事業スキームについて
- ④ 事業リスクについて



市場調査の記者発表資料

## 実走実験の実施

令和6年度には、交通ターミナル計画の安全性・走行性等を確認するための社会実験を実施

日時：令和7年3月8日  
場所：日産自動車(株)GRANDRIVE  
概要：ターミナル形状の一部を再現し連節バスの実走による検証、再現コースの市場体験、待合空間等の評価を実施



実走実験にて使用した連節バス



地図出典：NTTインフラネット  
再現コースのイメージ

# 「追浜えき・まち・みちデザインセンター」によるまちづくりの取り組み

○追浜えき・まち・みちデザインセンターの開設以来、シンポジウムの開催・社会実験の実施・追浜駅周辺地区グランドデザインを具体化・深度化したビジョンの策定を行う等、地域主体によるまちづくりが進められています。

## シンポジウムの開催

令和5年度に、追浜未来のまちづくりシンポジウムを開催

日程：令和6年1月21日（日）  
場所：追浜コミュニティセンター北館・集会室  
参加者数：約320名  
概要：事業紹介

「追浜駅周辺の事業紹介」

（横浜国道・横須賀市）  
基調講演

「追浜のまちづくりとこれからの都市デザイン」  
（横浜国立大学 野原准教授）

パネルディスカッション

「まちの課題とまちづくりへの期待」



パネルディスカッションの様子



特設展示の様子

## 社会実験の実施

令和6年度には、追浜駅前の将来的な空間の在り方等に向けた社会実験「TOPPAMA DECK WEEK」を実施

日程：令和6年10月19日（土）～25日（金）  
場所：追浜駅前デッキ  
利用者数：平日約100名/日、休日約220名/日  
概要：追浜駅前デッキ上にて、滞留空間の設置、

地域企業等による活動紹介パネルの設置、  
飲食物販のマーケットを実施



社会実験（追浜駅前デッキ）の様子

## ビジョンの策定

令和6年度から、「追浜駅周辺地区グランドデザイン」を具体化・深度化し、追浜のまちづくりの方向性を示す「追浜えき・まち・みちビジョン」を策定するため、ビジョン検討委員会が発足

〔第1回〕

日程：令和6年9月4日（水）

概要：・委員・座長紹介  
・委員会設置趣旨の確認  
・えき・まち・みちの将来像についてのディスカッション

〔第2回〕

日程：令和6年12月6日（月）

概要：・デザインセンターよりビジョン案の提案（将来像・誘導指針の詳細）  
・ビジョン案についてのディスカッション

〔第3回〕

日程：令和7年3月14日（金）

概要：・デザインセンターよりビジョン(完成版)の共有  
・委員によるビジョンの承認  
・ビジョンの推進に向けたディスカッション



ビジョン検討会の様子